

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	診療の補助技術		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時間	後期	教室名	
担 当 教 員	七瀬 光美 大谷 真由美	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》 人々の健康を促進するために必要な、診療の補助行為に関わる基礎知識と援助方法を学習する。検査を受ける人への援助、薬物療法が必要な人に対して、安全に薬剤投与が実施できるようにする。注射・採血・輸血の管理に関する基礎知識を理解し、実際に実施ができる。また、創傷管理(褥瘡を含む)の基礎知識並びに援助技術について学び、安全で安楽に療養生活を送ることができるような看護を学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》 小テスト・課題提出状況並びに内容・技術演習参加状況・筆記試験により総合的に評価						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 系統看護学講座 専門分野 I 基礎看護技術II 医学書院 看護がみえるVol.1 基礎看護技術 メディックメディア						
《授業外における学習方法》 講義前に事前課題(演習手順書・課題レポート)を提示する。 演習後は、演習後の振り返り課題を提示する。						
《履修に当たっての留意点》 解剖生理学の知識を活用し、注射及び採血時の合併症や注意点を理解し実施ができる。事故防止のための6Rの安全確認を身につけることができる。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	検査の基礎知識や検体検査について学ぶ。 検体検査の種類と検体の採取、取り扱いについての基礎知識を習得する。	テキスト		(課題) 講義の復習(小テスト実施)
		各コマにおける授業予定	検査の基礎知識 検査時の援助 検体検査(尿・便・血液・喀痰)			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	検査・治療の意義および検査・治療における看護師の役割について習得する。	テキスト		(課題) 課題レポート 講義の復習(小テスト実施)
		各コマにおける授業予定	検体検査の種類と援助方法 X線検査・CT・MRI・内視鏡・超音波検査			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	各検査の目的・特徴・看護の基礎知識を習得する。	テキスト DVD		(課題) 課題レポート 講義の復習(小テスト実施)
		各コマにおける授業予定	生体検査の種類と援助 スパイメトリー・核医学検査・穿刺検査(腹腔・胸腔・腰椎・骨髄)・組織検査			
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	皮膚・創傷管理・褥瘡・褥瘡評価の基礎知識を学び、創傷処置の方法 包帯法を習得する。	テキスト DVD		(課題) 課題レポート 創傷処置の手順書作成
		各コマにおける授業予定	皮膚・創傷管理の基礎知識 創傷処置の方法 褥瘡・褥瘡評価			
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	包帯法の基礎知識を習得する。	テキスト DVD 援助に必要な物品		(課題) 課題レポート 包帯法の手順書作成 講義の復習(小テスト実施)
		各コマにおける授業予定	包帯法(一部演習)			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	創傷処置・包帯法の一部を模擬患者で、実践する。	演習に必要な物品	(課題) 演習後の振り返り
		各コマにおける授業予定	創傷処置・包帯法の演習		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	与薬方法の種類とそれぞれの投与方法について説明ができる	テキスト 補助教材(配布資料)	(課題) 経口投与、口腔内投与の特徴を調べる
		各コマにおける授業予定	与薬の基礎知識と薬物療法における看護師の役割 薬剤の管理方法、経口与薬・口腔内与薬・吸入・点眼・点鼻・経皮的投与・直腸内投与の特徴と援助の基礎知識		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液検査の種類とその特徴を説明することができる	テキスト 補助教材(配布資料)	(課題) 静脈血採血に適している静脈の部位を調べる
		各コマにおける授業予定	血液検査(静脈血採血・動脈血採血・血糖測定)時の援助の実際 注射の種類・安全な注射の原則(6R)・注射器と注射針の種類と構造 輸血管理における援助の基礎知識		
第9回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	静脈血の採血(検体採取)の実習を行う	DVD 採血用シュミレーター(上肢・初心者用パッド)	(課題) 演習時のチェックリスト 演習後グループでの振り返り気づきをまとめ発表する
		各コマにおける授業予定	採血方法の演習① 注射器・注射針の取り扱い方 シリンジを使用した静脈血採血の実際(採血用シュミレーター使用)		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	静脈血の採血(検体採取)の実習を行う	採血用シュミレーター(上肢・初心者用パッド)	(課題) 演習時のチェックリスト 演習後グループでの振り返り気づきをまとめ発表する
		各コマにおける授業予定	採血方法の演習② 注射器・注射針の取り扱い方 シリンジを使用した静脈血採血の実際(採血用シュミレーター使用)		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	皮下注射と筋肉内注射の注射部位、注射方法の違いが説明できる	テキスト 補助教材(配布資料) DVD	(課題) 筋肉内注射に使用する三角筋、中臀筋周囲解剖整理を調べ学習
		各コマにおける授業予定	注射方法の基礎知識① 注射の実施方法(皮下注射・筋肉内注射)		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	アンプルから薬液を吸い上げて皮下注射の実習を行う	皮下注射用パッド 演習に必要な物品	(課題) アンプルから薬液を注射器で吸い上げるときの注意点をテキストから調べる
		各コマにおける授業予定	注射方法の演習③ アンプルの吸い上げ方 皮下注射の実施方法(シュミレーター使用)		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	バイアルの薬剤を溶解し吸い上げて筋肉内注射の実習を行う	筋肉内注射用シュミレーター(臀部モデル) 演習に必要な物品	(課題)バイアルの特徴と溶解時の注意点、吸い上げる時の留意点を調べる
		各コマにおける授業予定	注射方法の演習④ バイアルの溶解方法とバイアルからの吸い上げ方 筋肉内注射の実施方法(シュミレーター使用)		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	静脈内注射についてその種類と特徴を説明することができる	テキスト 補助教材(配布資料) DVD	(課題) 点滴セットの種類による滴下数の計算方法(練習問題)
		各コマにおける授業予定	注射方法の基礎知識② 注射の実施方法(静脈内注射・点滴静脈内注射) 点滴の滴下数の計算方法		
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標	翼状針による点滴静脈内注射の実習を行う	採血用シュミレーター(上肢・初心者用パッド)	(課題) 点滴静脈内注射の手順書を作成する
		各コマにおける授業予定	注射方法の演習⑤ プラスチックアンプルの吸い上げ方 点滴の滴下数の調節方法 翼状針による点滴静脈内注射の実施方法(シュミレーターを使用)		